記入例①

㊙ 製造業物資流通調査票

（令和7年神奈川県産業連関表作成特別調査）（対象期間：令和7年1～12月）

整理番号					休廃
0	1	1	6	9	

（ 1 枚中 1 枚）

この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。この調査票は、統計以外の目的に使用することは絶対にありません。

提出期限	令和8年11月30日
提出先	神奈川県統計センター

事業所所在地	〒 221-XXXX 神奈川県横浜市神奈川区〇丁目△△－□□	問合せ先	所属部署名	〇〇課
			TEL	045-XXX-XXXX
事業所名	〇〇株式会社 横浜~~工場~~事業所		フリガナ	カナガワ キンタロウ
			氏名	神奈川 金太郎

品目名		品目1	
		調味料	①
品目コード（001～264）	100	022	
消費税の扱い	101	1.抜き 2.込み	②
自工場生産額	102	1,295 千円	③
うち自工場消費額	103	384 千円	④
うち輸出向出荷額	104	136 千円	⑤
うち国内向出荷額	105	775 千円	⑥
消費地別出荷額 神奈川県内	201	127 千円	⑦
うち横浜市	202	54 千円	
うち川崎市	203	36 千円	
うち相模原市	204	23 千円	
うち上記以外	205	2 千円	
神奈川県以外	206	699 千円	

⇒ 貴事業所で生産した製品について、調査票に印字されている「品目名」及び「品目コード」毎にまとめて記入してください。
※印字されていない品目でも生産している製品がある場合は、記入手引「付表－製造業物資流通調査品目表」の品目例示を参考に「品目名」及び「品目コード」を空欄に追記してください。

⇒ 複数品目を生産している場合、全ての品目の消費税の扱いを統一してください。
※消費税の扱いが異なる品目がある場合、備考記入欄にその旨を記入してください。

⇒ 「品目名」欄に記入した品目について、貴事業所で生産した年間の生産額を記入してください。（在庫がある場合、下記の④～⑥に含める必要はありません）

⇒ 上記③「自工場生産額」のうち、貴事業所内で生産する他の製品の原材料や研究開発用等に消費した分を記入してください。

⇒ 上記③「自工場生産額」のうち、貴事業所から直接または輸出商社等を通じて輸出したもの、及び輸出用として輸出商社等へ販売したものを記入してください。

⇒ 上記③「自工場生産額」のうち、⑤「うち輸出向出荷額」を除いた、国内向けに出荷したものを記入してください。

⇒ この欄は、貴事業所で生産された製品が「最終的にどの地域の企業や消費者に消費（出荷）されたか」について記入してください。
※卸売業者などの仲介業者の所在地ではなく、製品の最終消費（出荷）先となります。

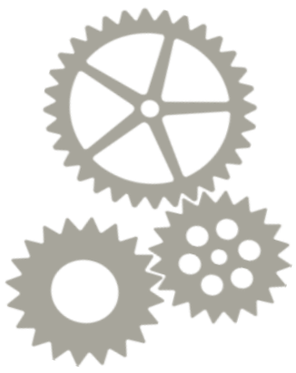
a.貴事業所の製品が「部分品・中間製品」の場合
↳同製品を原材料として用いて次工程の生産活動を行う地域を記入。
b.貴事業所の製品が「最終製品」の場合
↳同製品を購入して実際に使用する企業や消費者の所在する地域を記入。
c.流通業者・流通センター等に対して一括して納入している場合
↳納入先へ最終消費地の照会を行うなどして、地域ごとに記入。

※地域別データが把握できない場合には、担当者の経験に基づき可能な範囲で消費（出荷）先を推計して記入してください。

訂正などを行う場合

品目名		品目1	
		~~調味料~~ 砂糖	
品目コード（001～264）	100	~~022~~ 015	
消費税の扱い	101	1.抜き 2.込み	
自工場生産額	102	1,295 千円	
消費地別出荷額 神奈川県内	201	127 千円	
うち横浜市	202	54 千円	
うち川崎市	203	不明 千円	
うち相模原市	204	不明 千円	
うち上記以外	205	不明 千円	
神奈川県以外	206	699 千円	

印字されている「品目名」および「品目コード」に訂正がある場合、取り消し線を引いて訂正してください。

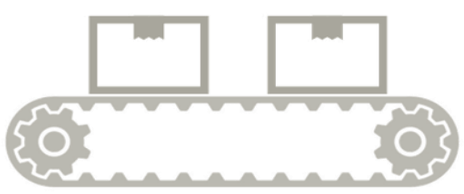


一部の地域の最終消費（出荷）額のみが不明な場合も、可能な範囲内で地域別記入し、残りを各地域ごとに「不明」として記入してください。

品目1
~~調味料~~
~~022~~
1.抜き 2.込み
0 千円
千円
千円
千円
千円
千円

印字されている「品目名」および「品目コード」の製品を生産していない場合は、二重線を引いてください。

⇒ 製品を生産していない品目は、「自工場生産額」の欄に「0」を記入し、それ以下の欄を空欄のままにしてください。



記入例②

㊙ 製造業物資流通調査票

整理番号					休廃
0	1	1	6	9	

（令和7年神奈川県産業連関表作成特別調査）（対象期間：令和7年1～12月）

（ 1 枚中 1 枚）

この調査により報告された記入内容は、統計法により秘密が保護されます。この調査票は、統計以外の目的に使用することは絶対にありません。

提出期限	令和8年11月30日
提出先	神奈川県統計センター

事業所所在地	〒　221-XXXX 神奈川県横浜市神奈川区〇丁目△△－□□	問合せ先	所属部署名	〇〇課
			TEL	045-XXX-XXXX
事業所名	〇〇株式会社　横浜事業所		フリガナ	カナガワ　キンタロウ
			氏名	神奈川　金太郎

品目名		品目1	品目2	品目3	
		~~植物油脂~~ 加工油脂	調味料	~~その他の食料品~~	①
品目コード（001～264）	100	~~018~~ 020	022	~~020~~	①
消費税の扱い	101	1.抜き		2.込み	②
自工場生産額	102	576 千円	1,295 千円	0 千円	③
うち自工場消費額	103	94 千円	384 千円	千円	④
うち輸出向出荷額	104	112 千円	136 千円	千円	⑤
うち国内向出荷額	105	318 千円	775 千円	千円	⑥
消費地別出荷額 神奈川県内	201	98 千円	127 千円	千円	⑦
うち横浜市	202	44 千円	54 千円	千円	⑦
うち川崎市	203	25 千円	不明 千円	千円	⑦
うち相模原市	204	18 千円	不明 千円	千円	⑦
うち上記以外	205	11 千円	不明 千円	千円	⑦
消費地別出荷額 神奈川県以外	206	220 千円	699 千円	千円	⑦

〇〇株式会社 横浜事業所の記入例

①自工場では加工油脂（020）と調味料（022）を生産しているが、その他の食料品は現在生産していない。
　印刷の内容に訂正点があったので、取り消し線を引いて訂正した。生産していない品目は二重線を引いた。

②金額は消費税抜きで記入した。

③自工場生産額=生産数量×工場出荷価格（記入手引3頁の「③自工場生産額」を参考にした）

④自工場消費額=消費数量×工場出荷価格（記入手引3頁の「④うち自工場消費額」を参考にした）

⑤輸出向出荷額=輸出数量×工場出荷価格（記入手引4頁の「⑤うち輸出向出荷額」を参考にした）

⑥国内向出荷額=出荷数量×工場出荷価格（記入手引4頁の「⑥うち国内向出荷額」を参考にした）

⑦出荷台帳を照合しながら、各地域への出荷額を記入した。
　一部の製品は卸売業者へ一括出荷していて、詳細が把握できないため、「不明」と記入した。
　なお、在庫（生産したが出荷をしないもの）については、上記④～⑦に含めていない。

※可能な範囲内で「神奈川県内」および「神奈川県以外」を記入してください。